

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公表番号】特表2006-516125(P2006-516125A)

【公表日】平成18年6月22日(2006.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2006-024

【出願番号】特願2004-561246(P2004-561246)

【国際特許分類】

C 07 H 15/04 (2006.01)

C 07 H 1/00 (2006.01)

C 11 D 1/06 (2006.01)

【F I】

C 07 H 15/04 F

C 07 H 1/00

C 11 D 1/06

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

アルキル及び/又はアルケニルオリゴグリコシド

カルボン酸塩の製造における2つの開始材料のうちの1つである、アルキル及びアルケニルオリゴグリコシドは、式(Ⅰ)：

$R^1O-[G]_p$ (Ⅰ)

[式中、 R^1 は4~22個の炭素原子を含むアルキル及び/又はアルケニル基であり、Gは5又は6個の炭素原子を含む糖単位であり、pは1~10の数である。]

に相当する既知の非イオン性界面活性剤である。それらは従来の有機化学の適切な方法によって得ることができる。